

NYマーケットレポート (2015年3月4日)

NY市場では、序盤に発表された米ADP雇用統計が市場予想を下回る結果となったことから、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。しかし、その後に発表された米国サービス業PMIや、ISM非製造業景況指数が市場予想を上回る結果となったことから、ドルは堅調な動きが続いた。一方、ユーロは、ECB理事会で量的金融緩和の開始が発表されるとの思惑から、ドルや円に対して軟調な動きとなった。また、スイス・フランスに関するスイス財務大臣の発言が報道されたことを受けて、スイスフランは主要通貨に対して、一時大きく下落する場面もあった。その後は、5日のECB理事会や、6日の米雇用統計発表を前に積極的な取引が手控えられ、全体的に小動きの展開が終盤まで続いた。

2015/3/4 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.67	119.83	119.50
EUR/JPY	133.74	133.85	133.57
GBP/JPY	183.86	183.98	183.61
AUD/JPY	93.61	93.70	93.30
EUR/USD	1.1176	1.1186	1.1162

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.78	119.52
EUR/JPY	133.75	132.93
GBP/JPY	184.00	183.27
AUD/JPY	93.83	93.55
EUR/USD	1.1177	1.1115

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18703.60	-111.56
ハンセン指数	24465.38	-237.40
上海総合	3279.53	+16.48
韓国総合指数	1998.29	-3.09
豪ASX200	5901.59	-32.31
インドSENSEX指数	29380.73	-213.00
シンガポールST指数	2415.53	-6.58

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6919.24	+30.11
仏CAC40	4917.35	+48.10
独DAX	11390.38	+110.02
ST欧州600	390.61	+2.93
西IBEX35指数	11051.30	+36.60
伊FTSE MIB指数	22131.08	+143.90
南ア 全株指数	52891.30	-239.04

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.71	119.80	119.48
EUR/JPY	132.58	133.18	132.40
GBP/JPY	182.68	183.48	182.54
AUD/JPY	93.62	93.95	93.44
NZD/JPY	90.95	91.10	90.62
EUR/USD	1.1077	1.1145	1.1062
AUD/USD	0.7820	0.7860	0.7803

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18096.90	-106.47
S&P500	2098.53	-9.25
NASDAQ	4967.14	-12.73
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15082.84	-51.01
🇧🇷 ボルサ指数	43296.55	-303.82
🇲🇽 ボベスパ指数	50468.05	-836.05

3/5 経済指標スケジュール

09:30	【豪】1月小売売上高
09:30	【豪】1月貿易収支
15:30	【仏】4Q ILO失業率統計
16:00	【独】1月製造業受注
17:30	【スウェーデン】1月鉱工業生産
21:00	【英】政策金利発表
21:30	【米】2月チャレンジャー人員削減数
21:45	【欧】政策金利発表
22:30	【米】新規失業保険申請件数
22:30	【米】失業保険継続受給者数
00:00	【米】1月製造業受注指数
00:00	【カナダ】2月Ivey購買部協会指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1200.90	-3.50
NY 原油	51.53	+1.01
CME コーン	389.50	-1.50
CBOT 大豆	994.00	-18.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.66%	0.67%
3年債	1.05%	1.07%
5年債	1.59%	1.61%
7年債	1.93%	1.94%
10年債	2.12%	2.12%
30年債	2.71%	2.71%

3/5 主要会議・講演・その他予定

- ・ ECB 総裁 定例会見
- ・ サンフランシスコ連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

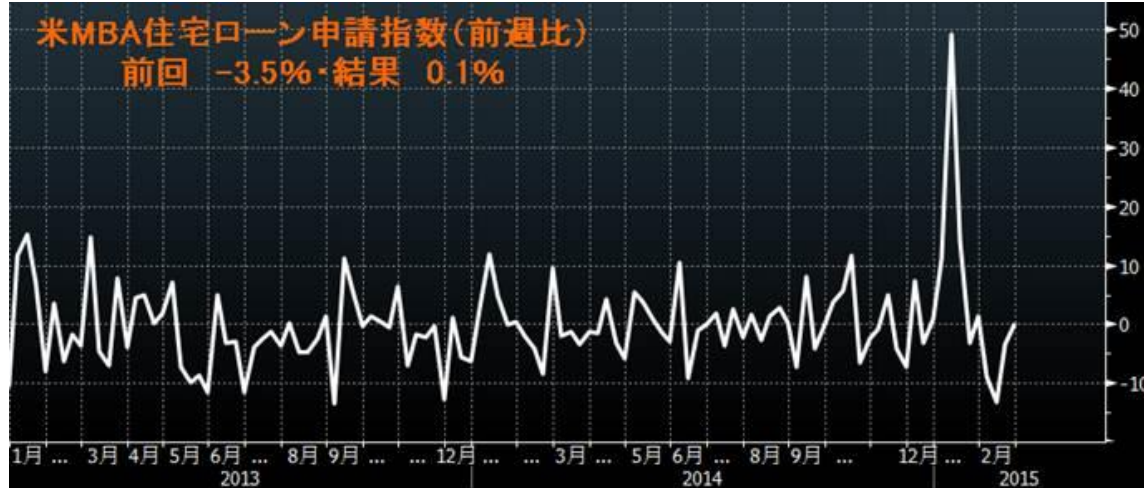
NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) 0.1% (前回 -3.5%)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

	2/27	2/20	2/13	2/6	1/30	1/23	前年同期
申請指数	0.1	-3.5	-13.2	-9.0	1.3	-3.2	10.3
購入	-0.2	4.6	-7.1	-6.5	-2.3	-0.1	0.1
借換え	0.5	-7.5	-16.0	-10.3	2.5	-5.1	17.1
固定金利	-0.1	-3.5	-12.8	-9.3	1.7	-2.4	13.2
変動金利	4.6	-4.5	-19.4	-3.6	-5.4	-13.5	-24.0

(%)
ローン契約平均金利 (%)

固定金利 30 年 3.96 3.99 3.93 3.84 3.79 3.83

固定金利 15 年 3.27 3.28 3.24 3.15 3.14 3.15

21 : 55

◀ 経済指標の結果 ▶

ポーランド政策金利発表 1.50% (予想 1.75%・前回 2.00%)



(出所:ブルームバーグ)

ポーランド中銀は、MPC（金融市場委員会）で主要政策金利を0.50%引き下げ、過去最低となる1.50%とすることを決定した。市場予想を上回る利下げ幅となり、ECBが大幅な緩和策を進めるなか、利下げにより通貨ズロチの過度な上昇を防ぐとともに、国内のデフレを緩和したい思惑が伺える。中銀は、今後利下げサイクルが続くとの市場の観測を断ち切るために予想を超える幅での利下げを決定したとの見方を示した。また、中銀総裁は、3月に利下げを実施する可能性がある」と指摘。

22:00

ドル/円 119.62 ユーロ/円 133.04 ユーロ/ドル 1.1123

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6875.21	-13.92	ダウ INDEX FUTURE	18135	-51
仏 CAC40	4879.16	+9.91	S&P500 FUTURE	2098.00	-6.80
独 DAX	11277.47	-2.89	NASDAQ FUTURE	4444.50	-12.00

(出所:SBILM)

22:15

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米ADP雇用統計 21.2万人（予想 21.9万人・前回 25.0万人）

前回発表の21.3万人から25.0万人に修正

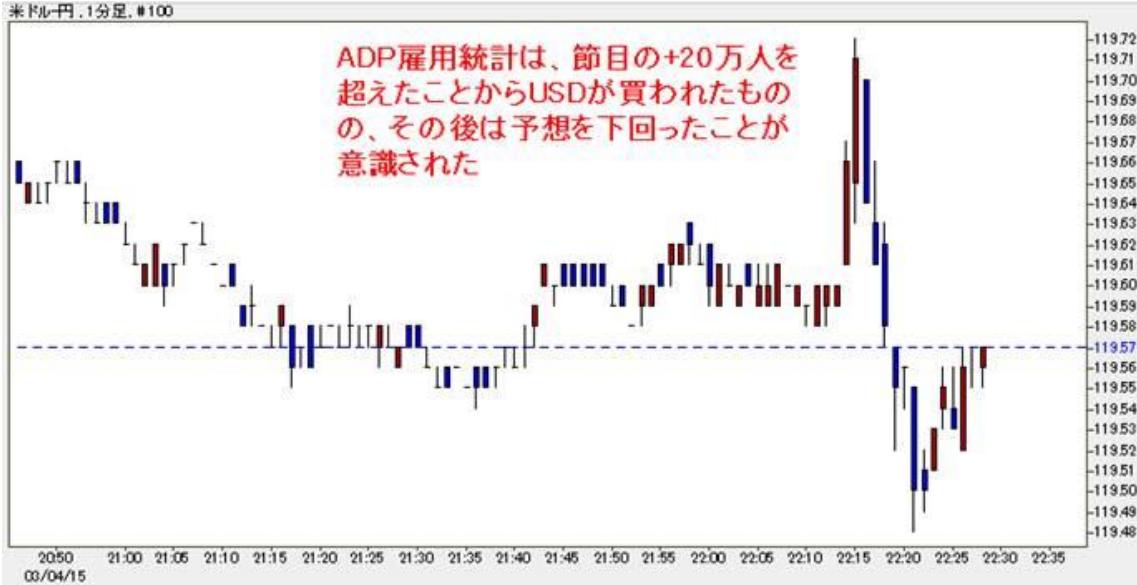


(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ
 <<ADP 雇用統計>>

2月・・1月・・12月・・11月・・10月・・9月・・8月

ADP 雇用者数 (前月比) ・ ・ 21.2 ・ ・ 25.0 ・ ・ 25.3 ・ ・ 27.3 ・ ・ 24.2 ・ ・ 21.3 ・ ・ 16.2
 (万人)



(出所: ネットダニア)

22:55

<< 要人発言 >>

メルケル独首相

- ・「現行のギリシャ救済プログラムに焦点絞りたい」

22:55

<< 要人発言 >>

ユンケル欧州委員長

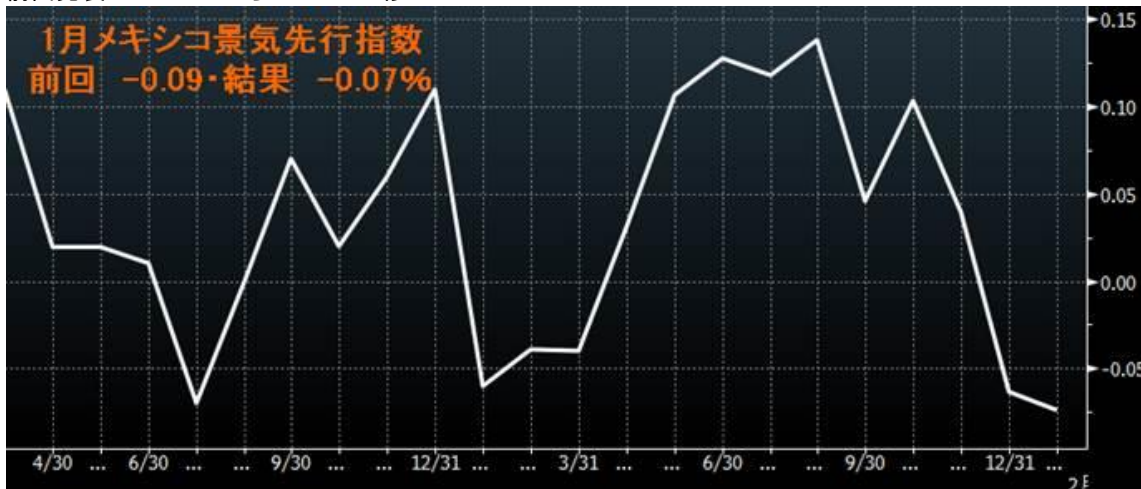
- ・「第3次ギリシャ救済の観測は時期尚早」

23:00

<< 経済指標の結果 >>

1月メキシコ景気先行指数 -0.07% (前回 -0.09%)

前回発表の-0.06%から-0.09%に修正



(出所: ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 要人発言 ▶

エバンズ・シカゴ連銀総裁～講演

- ・「2016 年まで利上げを開始すべきでない」
- ・「インフレ率押し上げには利上げを遅らせるのが重要」
- ・「原油安でインフレ期待低下なら問題だ」
- ・「コアインフレ率が 2%に達するのは 18 年末と予想」

23 : 33

米主要株価

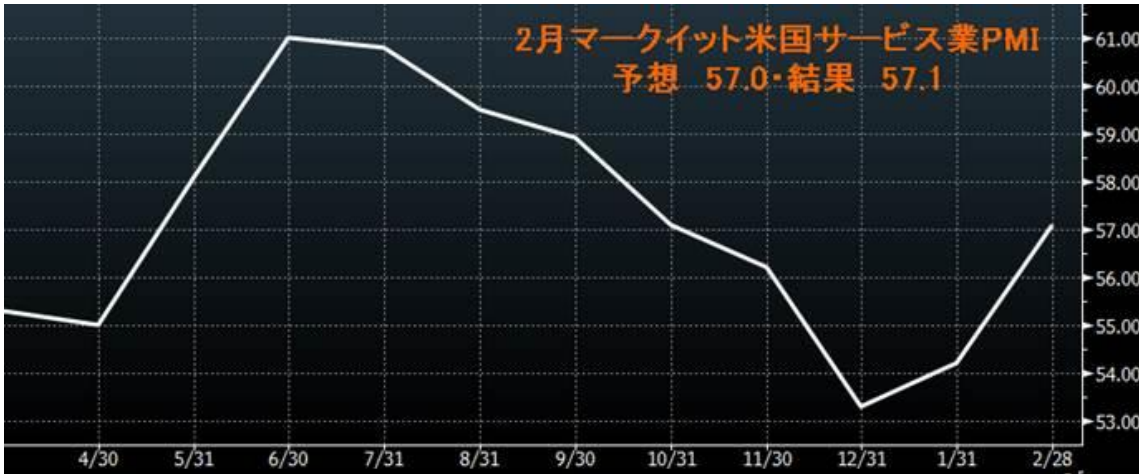
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18128.50	-74.87
ナスダック	4958.80	-21.10

(出所:SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

2月マークイット米国サービス業 PMI 57.1 (予想 57.0・前回 57.0)



(出所:ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米ISM非製造業景況指数 56.9 (予想 56.5・前回 56.7)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ ISM 非製造業景況指数 ▶

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
総合指数	56.9	56.7	56.5	58.8	56.9	58.1
景況指数	59.4	61.5	58.6	63.4	60.5	62.0
仕入価格	49.7	45.5	49.8	55.0	52.8	55.2
新規受注	56.7	59.5	59.2	61.0	59.3	60.5
雇用者数	56.4	51.6	55.7	56.3	58.3	57.8

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

カナダ政策金利発表 0.75% (予想 0.75%・前回 0.75%)



0 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ECB 理事会を翌日に控え、導入予定の量的金融緩和策の詳細を見極めたいとの思惑から、一旦利益を確定する売りが先行した。また、米雇用関連の経済指標が市場予想を下回ったことも嫌気された。

0:30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・1030 万バレル増加

ガソリン在庫・・・4.6 万バレル増加

留出油在庫・・・172 万バレル減少

《 経済指標のポイント 》

(1) MBA(全米抵当貸付銀行協会)が発表した住宅ローン申請指数は、前週比+0.1%となり、4週間ぶりに前週比でプラスとなった。借り換え指数が4週間ぶりにプラスに転じたことが影響した。構成指数では、住宅購入指数は-0.2% (前週+4.6%)、住宅ローン借り換え指数は+0.5% (前週-7.5%)となった。30年物固定型住宅ローン金利3.96% (前週3.99%)、15年物固定型住宅ローン金利は3.27% (3.28%)。また、申請指数全体に占める借り換えの割合は61.5% (前週62.0%)となった。

(2) ADP雇用統計は、前月比+21.2万人となり、市場予想の21.9万人を下回る結果となった。ただ、節目となる+20万人を13ヵ月連続で上回る結果となった。建設業は+3.1万人、製造業は+0.3万人、サービス業は+18.1万人。従業員が500人以上の大企業の雇用者数は+5.6万人、50-499人の中堅企業では+6.3万人、49人以下の小企業は+9.4万人となった。

(3) マークイット米国サービス業PMI改定値は57.1となり、速報値の57.0からやや上方修正され、2014年10月以来の高水準となった。また、1月の54.2から2.9ポイント上昇となった。総合PMI改定値は57.2 (1月54.4)、新規事業指数は57.1 (1月51.7) マークイットのエコノミストは「悪天候、および西海岸の港湾労使問題の影響が薄れ始めた月末にかけて、企業活動が上向いた」と指摘。「上向きは一時的なものである可能性がある」とし、FRBが直ちに利上げに踏み切ることはないとの見方を示した。

(4) CB(全米産業審議会)の2月の米新規のオンライン求人広告数は、269万1300件で、前月の257万9100件から増加となった。前年同月の248万8500件から+8.1%となった。2015年2月269万1300件、1月257万9100件、2014年12月259万7800件、11月275万1700件。

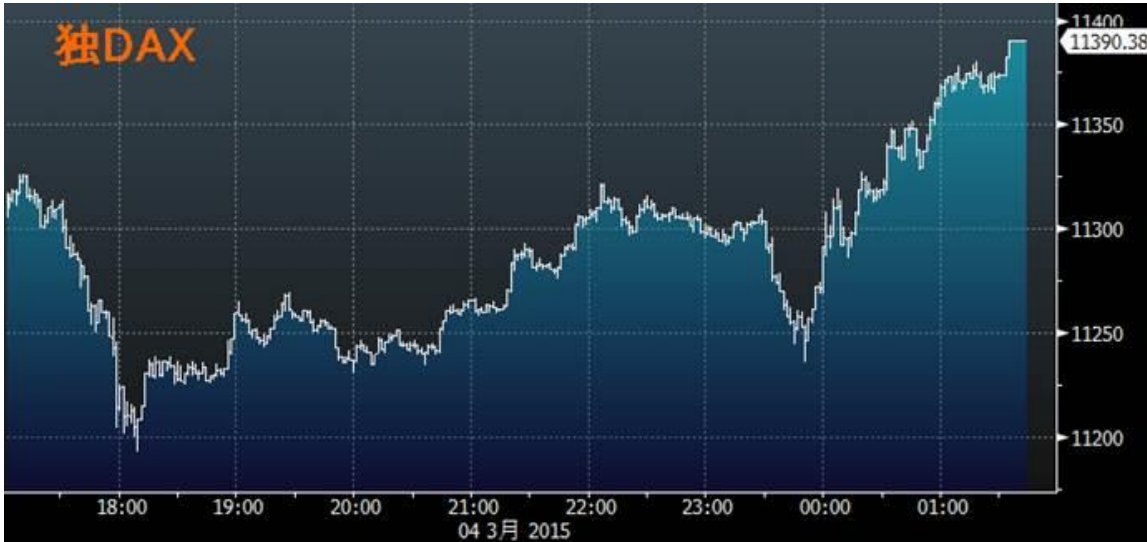
(5) 2月のISM非製造業総合景況指数は、市場予想の56.5を上回る56.9となり、前月の56.7から0.2ポイント上昇した。項目別では、雇用指数が56.4 (前月51.6)、景況指数は59.4 (前月61.5)、仕入れ価格指数は49.7 (前月45.5)、新規受注は56.7 (前月59.5)と昨年3月以来の最低となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6919.24	+30.11
仏 CAC40	4917.35	+48.10
独 DAX	11390.38	+110.02
ストック欧州 600 指数	390.61	+2.93
ユーロファースト 300 指数	1557.03	+11.68
スペイン IBEX35 指数	11051.30	+36.60
イタリア FTSE MIB 指数	22131.08	+143.90
南ア アフリカ全株指数	52891.30	-239.04

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ECB が今月開始する量的金融緩和策への期待が広がったことから、主要株価は堅調な動きとなった。また、ユーロ安が進んだことも、欧州輸出企業の競争力が高まるとの見方から押し上げ要因となった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 18093.91 (-109.46)、 S&P500 2097.91 (-9.87)、 ナスダック 4962.73 (-17.17)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、2月のADP雇用統計が市場予想を下回ったことから、雇用情勢の改善期待が後退して逃避的な買いが入る一方、2月のISM非製造業景況指数が予想を上回ったことで売りも出て、もみ合いの展開となっている。

午前の利回りは、30年債が2.71%（前日2.72%）、10年債が2.12%（1.12%）、7年債が1.93%（1.94%）、5年債が1.60%（1.61%）、3年債が1.06%（1.07%）、2年債が0.67%（0.68%）。

3:05

《 要人発言 》

ジョージ・カンザスシティ連銀総裁

- ・ 「年央までの利上げを支持」
- ・ 「利上げ先延ばしは政策の出遅れ招く」
- ・ 「平均上回る米経済成長は、年末まで継続へ」

4:00

《 米地区連銀経済報告 ページブック 》

- ・ 「賃金圧力は穏やか、熟練職に限定」
- ・ 「大半の地域、産業で成長と指摘」
- ・ 「強いドルは一部企業の輸出に打撃」
- ・ 「自動車販売は大半の地区で増加、観光は改善」
- ・ 「製造業は全地区で全般的に拡大」

4 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 3.50 ドル安の 1 オンス=1200.90 ドルで取引を終了した。

5 : 30

NY 原油は、中心限月が前日比 1.01 ドル高の 1 バレル=51.53 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1200.90	-3.50
NY 原油	51.53	+1.01

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、ドルがユーロなどに対して上昇したのにつれて、ドルの代替資産とされる金の売りが優勢となった。ただ、ECB 理事会や米雇用統計の発表を控えて様子見ムードも出ており、下げ幅は限定的となった。



(出所: ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、米石油在庫統計で原油在庫が市場予想を上回って大幅に増加したことが嫌気され、売りが先行した。その後は WTI 原油の引き渡し地点となる米オクラホマ州クッシングの原油在庫が予想ほど増えなかったことが材料視され、買い戻しが入った。また、サウジアラビアの石油鉱物資源相が原油の需給や価格は安定するとの認識を示したとの報道も相場を押し上げる要因となった。



(出所: ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18096.90	-106.47	18203.37	18029.50
S&P500 種	2098.53	-9.25	2107.72	2087.62
ナスダック	4967.14	-12.76	4973.33	4938.90

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、ECB 理事会を翌日に控え、導入予定の量的金融緩和策の詳細を見極めたいとの思惑から、一旦利益を確定する売りが先行した。また、米雇用関連の経済指標が市場予想を下回ったことから、週末の米雇用統計に対する不安も嫌気された。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 173 ドル安まで下げる動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.71	119.48	119.48
EUR/JPY	132.58	133.18	132.40
GBP/JPY	182.68	183.48	182.54
AUD/JPY	93.62	93.95	93.44
NZD/JPY	90.95	91.10	90.62
EUR/USD	1.1077	1.1145	1.1062
AUD/USD	0.7820	0.7860	0.7803

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が予想を下回る結果となり、ドルは下落する動きとなった。その後は、サービス関連の指標が軒並み改善したことから、主要通貨に対して上昇する場面もあった。ただ、ユーロは量的緩和策が開始されるとの思惑から下落する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。